

# VisualSAN 入門 – Self Study

## コース概要



e-Learning

このコースは、VisualSAN の入門コースです。最初のセクションでは、VisualSAN のアーキテクチャと製品コンポーネントの概要を示します。2 番目のセクションでは、一般的な管理作業の概要を示し、役割に基づいた管理、リモート・エージェント管理、ストレージ・プロビジョニング、ゾーニングを取り上げます。

コース番号:	MR-9WP-NSVSI-JPN		
コース・タイプ:	自習教材	コース期間:	2 時間

### 受講対象者

このコースは、VisualSAN ソフトウェアのインストールと構成に携わる方、このソフトウェアを使用して SAN 環境で管理および運用作業を行う方を対象としています。

### 受講前提条件

受講前提条件は、コースの内容を理解するのに役立ちます。受講前提条件は、このコースに登録する前に修了しておく必要があります。このコースの受講前提条件は、次のとおりです。

- ファブリック・ゾーニングなどのファイバ・チャネル SAN の概要に関する知識

### 目的

このコースを受講すると、下記の内容を学ぶことができます。

- VisualSAN アーキテクチャの概要説明
- VisualSAN のコンポーネントの識別
- VisualSAN のユーザー・インタフェースの概要説明
- VisualSAN のエージェントのしくみについての説明
- VisualSAN での役割に基づいた管理の概要説明
- アラート管理のしくみについての説明
- ゾーニング、ストレージ・プロビジョニング、構成の概要説明

# VisualSAN 入門 – Self Study

## コース概要



e-Learning

### セクションの内容

各セクションは、コースの目的に対応するように構成されています。このコースには次のセクションが用意されています。

- セクション 1: 概要
  - アーキテクチャ
  - 製品コンポーネント
  - ソフトウェアのパッケージ内容とレイヤー
  - エージェント
  - ユーザー・インタフェース
- セクション 2: 管理
  - 役割に基づいた管理
  - デバイスのプロパティ
  - レポート
  - アラート管理
  - リモート・エージェント
  - ゾーニング
  - ストレージ・プロビジョニング
  - Configuration Manager

### 実カテスト

実カテストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースには受講後に確認テストがあります。